

# 老朽化した埋設消火管は「埋設のまま」更新が可能です

鋼管 → 地上化必須(埋設不可)

ポリエチレン管 → 埋設OK(地上化不可)

水道本管と一般の消防用設備(屋外消火栓設備等)で豊富な実績を持つエスロハイパーが

**石油コンビナート等の消火用屋外給水施設**にご使用いただけます。



社内評価状況



認定書

呼び径	認定番号
50	PL-032号
65	PL-056号
75	PL-024-1号
100	PL-023-1号
125	PL-059号
150	PL-025-1号
200	PL-036号

●日本消防設備安全センターの性能認定を取得した品種(呼び径50~200)が使用できます。

●呼び径250以上など、認定品以外の品種は、別途社内評価にて使用可能です。多数の実績がございますのでお問合せください。

## 特長

# ポリエチレン管は錆びなし!漏れなし!

優れた長期耐久性 ●50年クリープ強度(内圧クリープ性能) ●耐脈動水圧性能

### 耐震性

高性能ポリエチレン管の高い柔軟性とEF接合により、地震に強い一体管路を構築します。

### 耐食性

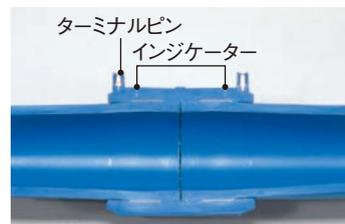
酸性、アルカリ性土壌でもOK。電食の心配もありません。

### 施工性

軽量なため取り扱いやすく、施工効率がアップします。

### 接合は確かな信頼性のEF接合

管の接合はEF接合方式を採用しているため、管と継手が一体化します。



継手接合部の腐食



金属管の内外面腐食



老朽铸铁管(100A) 外面マクロセル腐食 ボルト・ナットの外面腐食

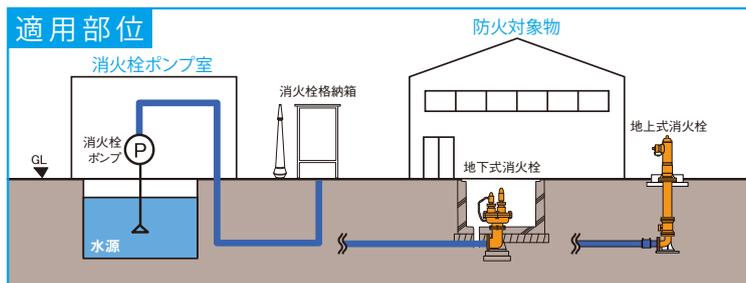
## 耐食性能に優れ、腐食の心配がありません!

電食なし

塩害なし 錆びなし



### 適用部位

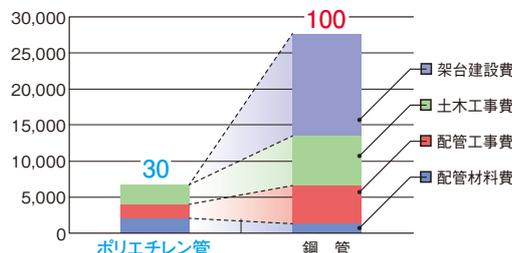


▲注意 防火区画貫通箇所や火災時に熱の影響を受ける恐れのある場所ではご使用できません。

屋内消火配管埋設用途・湿式スプリンクラー配管埋設用途・湿式泡消火設備埋設用途(※消火剤混合装置の一次側で水配管に限る)・湿式水噴霧配管埋設用途にもご使用いただけます。

### コスト比較 (100m敷設した場合の材工で試算(呼び径200))

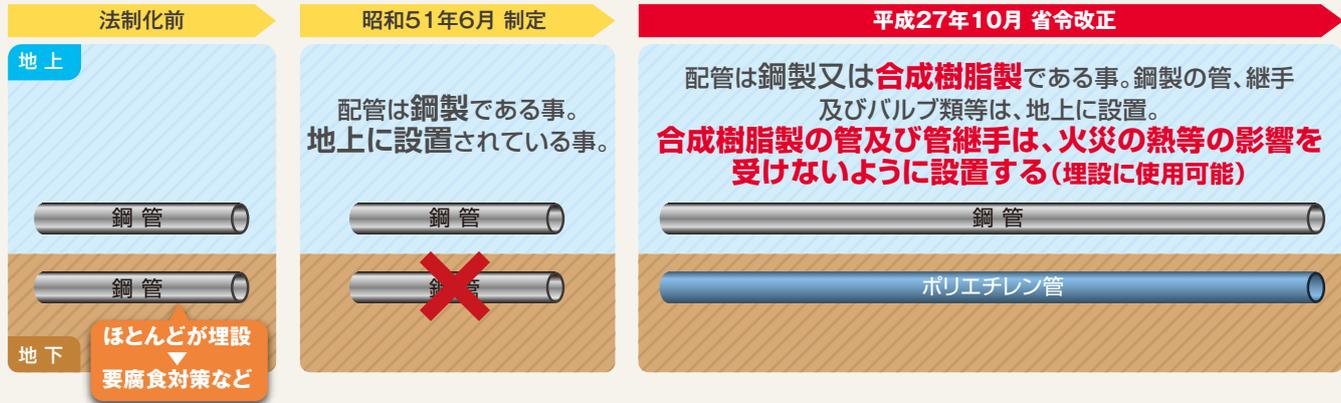
※工事費は公共建築工事積算基準参照  
※材料費は建設物価相当で試算



※架空配管におけるラック高さは、5mとした。

**【石油コンビナート等災害防止法 省令改正の概要】**  
石油コンビナート等における特定防災施設等及び防災組織等に関する省令

**消火用屋外給水施設に合成樹脂配管(高密度ポリエチレン管)が使用可能になりました**



**義務化**

**消火用屋外給水施設の漏水検査が義務付けられました**

〔石災法に関わる消火用屋外給水施設の定期点検実施方法の一部改正について〕  
(消防特第50号:平成26年3月31日)平成27年4月1日より施行

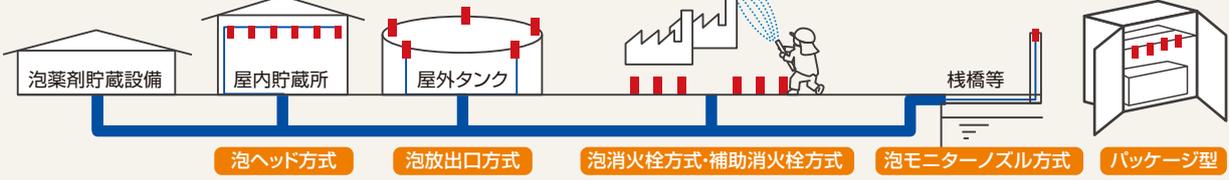
40年を経過した配管・ポンプは締切圧力を加え10分間静置し変形、損傷、漏水が無いかを点検する

**【危険物施設の泡消火設備に関する規則改正の概要】**

製造所等の泡消火設備の技術上の基準の細目を定める告示の一部を改正する件(令和元年総務省告示第150号)

**ポリエチレン管の使用範囲** (平成13年消防庁告示第19号に規定される耐薬品性試験に合格することが必要となります)

	固定式		移動式	泡モニターノズル方式	パッケージ型
	泡ヘッド方式	泡放出口方式	泡消火栓方式・補助泡消火栓方式		
改正前	×	×	×	×	○
改正後	○	○	○	○	○



**■ポリエチレン管と鋼管の比較**

		ポリエチレン管	鋼管
材 料	仕 様	ポリエチレン(樹脂)	鉄(金属)
	長 所 短 所	<ul style="list-style-type: none"> <li>錆びない(○)</li> <li>➡ 防食等のメンテ不要</li> <li>小口径は安価(○)</li> <li>耐震性に富む(○)</li> <li>100年以上の長寿命(◎)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>錆びる(×)</li> <li>➡ 防食等のメンテ必要</li> <li>比較的高価(×)</li> </ul>
設 置	仕 様	埋 設	地 上
	長 所 短 所	<ul style="list-style-type: none"> <li>土工費が必要</li> <li>➡ 比較的低価(○)</li> <li>スペースが比較的制限されない</li> <li>配管が見えない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>配管ラックが必要(特に道路横断部)</li> <li>配管ラックにも耐震性が必要</li> <li>➡ 比較的高価(×)</li> <li>スペースが比較的制限される</li> <li>配管が見える</li> </ul>
接 合		電気融着 ➡ 火が出ない	溶接 ➡ 火花が飛ぶ
トータルコスト		○	△